

SSKA

東腎協

1998年1月25日

No.121



台東区・朝倉彫塑館 (写真・樹永照也)

おもな記事

- リレー・エッセイ/下島正資…2
- 年頭あいさつ/糸賀久夫・森義昭…3
- 新春座談会/もはや他人事ではない、今こそ患者会の結束を…4
- 会員さん訪問 <65> 小野協子さん…8
- なかまのたより…10
- 東腎協活動の窓…13
- 盛んに開かれた青年部の交流会…16
- かんたんクッキング1…17
- 私の雑記帳28/加藤茂…18
- 小脇さんへの追悼・表紙のことば・事務局から…20

東京都腎臓病患者連絡協議会 (東腎協)

事務局・☎171 [REDACTED]

郵便振替口座 00150-0-128390 ☎ [REDACTED]

FAX [REDACTED]

E-mail touzin@[REDACTED]

困ったときの東腎協!?

大塚台腎友会 下島 正資（東腎協常任幹事）



「人工透析を開始しましょう」と主治医から通告され、ついに来たかと心を感じながらも、これからの生活に対しての不安はどうしようもなく、何かに頼りたい気持ちには誰にでも起こり得ますが、私も同じように不安の毎日でした。私が透析を導入したのは平成二年一〇月一三日金曜日。九時三十分東京女子医大病院東病棟五階に入院、看護婦に呼ばれ四階へ降

り、酢酸臭が立ちこめ、五〇cm幅に並べられたベッドと透析機はまるで近未来の映画の一シーンの様に思えました。植物人間のような機械に繋がれた人生なんて絶対嫌だと思って、CAPDをと望んでいたのだが腹膜炎の恐さに踏ん切りがつかずに血液透析を選び、まるでこれから戦場に出征する兵士のように自分の運命を左右する神を恨みました。もしも透析が自分

に合わず、仕事が出来なくて今後どうやって家族を養っていくか、幼児を抱えた妻にどう願うか、色んな不安を懐きながら初めての3時間の透析を終わらせました。枕元に

配られた女子医大名物、おにぎり2個と鶏の空揚げ弁当は不安で食べる勇氣はありませんでした。

私が東腎協へ加入したのは昭和五九年に都立豊島病院から女子医大に転院した時でした。当時最高に輝いていた太田先生に診断してもらい、もし治療が不可能な場合には諦めようと考えて居りました。入院中情報が欲しくて、中央病棟一階のソシヤル・ワーカール室に何度も足を運び保険、年金、福祉等の必要な情報を聴き、情報の一つが東腎協でした。患者組織なら自分に都合の良い情報が在るに違いないと考え、入会申込を行いました。入会しても講演会・ピラ配りなどやる気は無く、ネフローゼ症候群でしたので、透析までの時間はあり、その間に免れる可能性もあると内心祈っていました。

その願いも空しく透析導入し、ある病院に通院していましたが、前にこの会報に載せていただいた通り、院長の水増し保険請求による保険医取り消し処分です。患者全員が2週間程で転院を余儀なくされ、病院職員と共に院長側と団交中、先方が弁護士を立てたので対抗手段が必要となり、「そうだ、東腎協に頼ろう」と困った時の神ならぬ、東腎協を利用しようと考えたのでした。

東腎協事務所に訪れた日は上手い具合に役員が居合わせ、事情を説明しましたが、もう少し早く連絡してくれたらとか、個人会員より、患者会が優先だとかの話になり、「こんな時の東腎協じゃないのか」と詰め寄り、一対他の議論に発展してしまいました。最後には色々手を尽くしてくれましたが、このきつかけで自分が頼る東腎協に変えたいと考え、患者会作りや活動に参加するようになりました。今考えると東腎協を利用しようとした自分が逆に役員・幹事の熱心な活動に乗せられ、ようやく患者活動の原点を見つけられたと思う今日このごろです。

平成10年 年頭のごあいさつ

弱いものいじめに反対

東腎協会長 糸賀 久夫

謹んで新春のご祝

詞を申し上げます。旧年は、東腎



協結成二五周年の節目の年でした。災害対策の講演会、腎臓病を考える都民の集い、腎移植推進キャンペーンなど、各種行事をはじめ、会員拡大として病院訪問

を行いました。ご協力いただきました皆さまに心より御礼申し上げます。

中でも、八月に発表されました

「東京都財政健全化計画実施案」

には、「心身障害者（児）医療費の助成」の見直しが盛り込まれ、

大変な驚きでした。今後、高齢化、

長期透析患者の合併症が増える

中、心身障害者（児）医療費助成

に自己負担を導入することは、死

活に関わる重大問題です。

私たちは、都議会への請願署名をはじめ、青島都知事宛ての要請

多くの人で任務を分担

東腎協事務局長 森 義昭

新年明けましてお

めでとうございます。昨年は、東

腎協の結成二五周年

に当たり、大変多忙

な年でしたが、会員

皆さまのご協力のも

と、活発な運動を展

開することができま

した。改めて御礼申

上げます。

さて、今年は今心身障害者医療費

助成制度の後退など、私たちをめぐ

る医療と福祉の状況は、一段と厳しくなってくるのが予想されます。このような時期に、患者会活動の活性化はますます重要になってきます。しかし一方で、役員の高齢化、透析の長期化などで、会活動が停滞、休止している腎友会も出ています。

東腎協の運営も病院単位腎友会と同様の困難な状況にあります。事務局を中心に、三〇人余りの常任幹事が担当していますが、皆さんと同じように高齢化し、平均年

齢は六〇歳を超えています。三役クラスは、透析も二〇年を超えている者が半数以上というのが実状です。このような中で会活動を活発に行うには、多くの人が任務を分担していただく必要があります。今まで一人でできた仕事もこれからは二人、あるいは三人でこなすようになるでしょう。会員皆さんも役員に任せていれば安心だ、という考えではなく、会のために自分は何ができるのか、ということを考え、積極的に会運営に参加していただきたいと思います。ともに、がんばりましょう。

他人事ではない 患者会の結束を

マル障の自己負担問題を安易に受け入れることは出来ません。厳しい時代になれば会の結束が極めて重要になりますので、東腎協会長、病院患者会会長の皆さんから会の現状と将来の展望についての考えを聞きました。

出席者

東腎協会長
松和患者会西新宿支部
糸賀 久夫
長久保クリニック腎友会会長
北川有利子
東腎協幹事
長久保クリニック腎友会
武藤富美子
東腎協幹事
織本病院腎友会会長
外山 泰弘
東腎協常任幹事オブザーバー
嬉泉病院ニール友の会会長
藤原 実
東腎協編集委員
調布東山クリニック腎友会
司会・清水 功一
東腎協編集委員
吉祥寺クリニック腎友会
写真・井上 寧枝

透析有料化は恐い話

北川 透析七年半になります。私は会長というよりは連絡係をさせていたでいて二年程ですが、ある先輩の方が二〇年ご尽力いただいたお陰で、今、会を保っていると思っています。

会に入っている方から「会に入っていない人と差がない」と不満の声もありますが、先だって緊急時の災害手帳をいただき、大変喜んでいました。それから透析も最初は自分のお金でなさってたようですが、先輩のご努力のお陰で今は費用も無料です。私達は優遇されていると思います。但し、これからは厳しくなることを十分理解していただいで、たとえ幾らかでも費用を支払うようになれば、なし

くずして段々と増やされる可能性があります。あり、恐い話です。

武藤 北川さんと同じ意見です。北川さんが入院された時、代わりをやり、今も一緒にやっています。外山 透析は二年になります。現在患者数九四名、会員は六六名です。三月に新年度役員を決めますが、これからは会員にも少し関心を持つてもらい、東腎協、患者会内部の繋がりを深めたいと思っています。

藤原 透析を始めて一年半、ある人から「治療費がものすごく高額だ」と聞いていましたが、実際は健康保険や都の助成もありまして、自己負担がなくて大変驚きました。

会長が活動できなくなり、急に会長代行となりましたが、先輩が

特集 新春座談会

もはや 今こそ



左から武藤富美子さん、北川有利子さん、清水功一さん、糸賀久夫さん、藤原実さん、外山泰弘さん

大変ご苦勞され、今の私達が恩恵を受けているのですから、引き受けた以上、更に会を発展させねばと思っています。

嬉泉病院は患者数三五〇人以上、会員が二五七人、最近社会事情が厳しいせいかな昨年の入会者が二三人です。最長透析歴は二四年で病院発足以来の方です、会員の平均年齢六〇・六歳、男女比は男四七%、女性五三%です。

糸賀 皆さんのご協力を得ながら、東腎協会長をやらせてもらっています。今年度は東腎協結成二五周年で特に忙しいですが、東京都の「財政健全化計画」が出され、透析の無料化にもメスを入れるということ、先般皆さんに反対署名をお願いしたところ多数集まり、ご協力に感謝しております。

私の透析歴は二五年です。合併症もあるので、健康に気をつけてやっけて行きたいと思っております。今年には「医療費がどうなるか」が最大のテーマだと思いますのでやれることはすべてやりたいと思います。

清水 私は東腎協編集委員で、透析は間もなく一八年目に入ります。東腎協の役員は二年ですが、

成果が上がるまで時間の掛かる仕事が多く、熱意と根気が要求されます。それでは、次に、各患者会の運営と課題、会員拡大についてご苦心の程をお聞かせください。

藤原 私の嬉泉病院の患者会は二一レ(二一レはドイツ語で腎臓の意味)友の会と言います。発足以来活発に活動し、春の旅行、年末の忘年会、四月の総会を定例的に

行なうほか、機関紙「みちしるべ」を一年六号まで発行し、慶弔関係では結婚五、〇〇〇円、物故者に三、〇〇〇円をさしあげています。会費は病院からの寄付もありますが、東腎協会費三五〇円(内全腎協会費一五〇円)のほかに月一〇〇円を集めています。

北川 私の会では東腎協会費以外に会費を集めていません。毎年の署名カンパの戻り金だけでは何も出来ません。

藤原 それは酷です。予算化したらどうですか。

糸賀 まさにボランティアですな(笑)。緩やかな規約をつくり、会費も月一〇〇円を取るとかして。事務局に会規約の見本もありますから良ければ送ります。その方が何かあっても会員のみならず



糸賀 久夫さん

は納得します。

外山 私の患者会では病院からの補助もあり、春のボウリング大会、秋の日帰り旅行をおこなっています。病院との懇談会、勉強会を年二回、患者会だけの会費は月二〇〇円、東腎協会費を含め年間六、六〇〇円で、クリスマスには全員に、透析五年、十年など節目の会員には記念品を渡します。

糸賀 東腎協以外の会費は月二〇〇円、三〇〇円が多いようです。外山さん懇談会の内容は。

外山 例えば、「接遇」というテーマについて、病院、患者双方からアンケートを取り(回収率七〇%)、改善項目を話し合いますが和気あいあいとやっています。

北川 皆さんの会は活発でうらやましい。

清水 病院の姿勢はどうですか。北川 新しい患者には病院で会に入るよう勧めてくれます。



外山 泰弘さん

糸賀 病院が協力的なのはありがたいことです。それに比べられるよう活動してください。

藤原 私どもの役員構成は会長の下に副会長四人、幹事が二四人で各グループのまとめ役をやっています。会員が二五七人いますのでこの程度は必要です。会員への連絡は文書連絡を心掛けています。病院幹事会は年三回、日曜日に開催します。

清水 会員のメリットは、と聞かれませんか。

藤原 確かにメリットと言われるものを作っていないといけない。例えば、全腎協発行の「福祉制度のしおり」から我々が恩恵を受けている福祉の中身を解説するとか、埼玉、千葉から通院する会員も多いので、災害時に備え両県の透析施設を印刷、配布するとか、活用できる情報を提供して、非会員との差をつけたい。

清水 話題を変え、マル障問題について糸賀会長から説明願えませんか。

さらに、糸賀会長の言われる「QOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)の転換即ち、「光り輝いて長生きし、充実した人生」を送る何かを追及したいと思っています。

清水 話題を変え、マル障問題について糸賀会長から説明願えませんか。

医療費自己負担反対、 六万余の署名に感謝

糸賀 皆さんからの六万余の署名を持って、一月末都議会各党に持込み請願、議長にも主旨説明しました。既に、都から示された自己負担案には断然反対しています。今後のスケジュールは、一月中に都の原案が出来、都知事査定を経て、これを都が各党に説明、都議会で審議され、決定すれば九月一日施行となります。その間東腎協としては患者団体の限界はありますが、出来る限りの反対運動をしたいと考えております。

先程、会員のメリットの話が出ましたが、透析患者は他の難病患者、障害者より恵まれた状況にあることが一番のメリットです。これから自己負担の問題が出れば出

るほど患者会は重要です。厳しくなればなるほど患者の結束が大切だし、患者会を見直す節目だと思えます。

外山 我々は病人としてまとまっている苦なのにそっぽを向く人がいると、私の熱意が足りないと思つてしまいませんか。役員の苦勞はやつてみないとわかりません。一人でも多くの人に役員をやつて欲しいのです。特に女性はキメ細かく著名集めなどキツチリやつてくれるので大切です。

糸賀 女性には医療費自己負担にも敏感で、私の患者会ではビラを掲示板に貼るだけでなく全員にコピー



左から武藤富美子さん、北川有利子さん

ーして配っています。

話は変わりますが、嬉泉病院は一番歴史のある病院で、全腎協、東腎協誕生の足掛かりとなった所です。それを継続させるのは大変な苦勞だと思います。

藤原 まだ、未加入者が八〇人くらいいますから、東腎協の動きを気にしていますから入つてくれると希望を捨てていません。

重要性を増す通院介護

清水 患者の高齢化と通院介護の問題も重要になってきました。

糸賀 北九州市、平塚市で取り組まれているように、板橋区でも病院の先生、区議会議員の方々に入ってもらい通院介護の準備をはじめました。障害者サービスはあつても一日おきに通院する透析のケースを考えられません。これから透析患者にも高齢者が増え、ますます重要です。



藤原 実さん

先程、北川さんから出た、福祉

タクシー券の問題も通院介護と関係があり、病院が別の市にあるため透析後、疲れて歩けない時に、利用しようとしても使えないのでは困ります。この解決には患者会として役所に文書で申し入れたいので、一方、東腎協としても協力したいので、このような具体例はどしどし上げてください。

清水 皆さん、東腎協へのご要望は。

外山 文句は特にございません。

北川 機関紙、「東腎協」、「ぜんじんきょう」共に大変参考になります。

藤原 東腎協の表紙が二色になり大変良いと思います。QOLの考えから、生活の中で光り輝いている人を積極的に取り上げてほしい。

糸賀 私も病院患者会長を経験しましたが、役員さんのご苦勞に



清水 功一さん

は頭が下がります。最近を意識が多様化し、運営は難しいと思えますが頑張ってください。各患者会と東腎協がコミュニケーションを良くし、血の通った組織に発展させたいと思います。

北川 本日は大変勉強になりました。帰りましたら会員拡大、会の充実に努力します。

糸賀 病院も協力的ならば先生方とよく相談して病院と二人三脚で会を拡充してください。

他に、今年の課題として事務所問題があります。今の事務所はビルの三階にあります。エレベーターもなく、トイレ、洗面所も全腎協に借りた状態です。パソコンも二台になり、機械類、書類も増え来客の座る場所もない、極めて狭い場所、事務局、役員に頑張ってもらっているの何とかな移転したいと思えます。

藤原 先日事務所に行きましたが狭いですねえ。変えたほうが良いと思います。

外山 エレベーターもない病人には辛いですよ。清水 本日は長い間ありがとうございました。

会員さん

訪問

第65回

東海病院ひまわり会

小野 協子さん

今回の会員さんは、東海病院ひまわり会の小野協子さんです。透析の導入からまだ一年半ほどですが、昨年より、青年部や「ひまわり会」でも大活躍されているかたです。今回は、「ひまわり会」の研修会兼忘年会にお邪魔してお話を伺ってきました。

腎臓から副甲状腺、すい臓へ

本日は、大変おつかれさまでした。まず、透析導入のいきさつから伺いましょう。

小野 二十五歳過ぎから腎臓が悪かったのですが、そのうち副甲状腺の機能亢進症になって、それから、すい臓を悪くして、すい臓の

手術を行なったところ、腎機能の悪化がすすみ、透析導入に至りました。

現在の病院を選ばれたのは、どうしてですか？

小野 会社が理解があるところで、透析を受けの日は早めに帰れるので、家に近いところの方が透析後の帰宅に時間がかからない、家の近いところを選びました。

仕事等の生活と透析のバランスは上手にとれているのですか？

小野 透析のない日は、早めに出社して、迷惑のかからないようにしていますし、職場の方々が良く理解してくれて、透析のある日は帰宅を促してくれる等大変気を使っています。その環境で大変感謝しています。そのように、透析をしていて生活にとくに不都合を感じることはありません。

昨年暮れにすい臓で入院されましたね。もう大丈夫なんですか？
小野 すい臓の手術後の経過が悪くて、少し苦しみました。現在

は経過は順調です。

透析で考えが変わった

健康上もお仕事も大変なのに「青年部」や「ひまわり会」で大変活躍いただいています。活動をしていただけるきっかけは、なんですか？

小野 幸い、東海病院では「患者会」があつてそこで東腎協のことも知ったのですが、透析のこと等をもっと知りたいと思つて参加しています。

そこで知りあつた人は、人生を積極的にとらえている人で、非常に励みになりました。また、弱音をいたわるといった気持ちも理屈ではなく身をもって知ることができました。

お仕事も頑張つておられると伺つていますが。

小野 会社の日常の業務の他、資格をとることを積極的に進めている会社なので、いくつもの資格試験のための勉強も行なっています。

また、後進を指導する立場でもありますので、職場の雰囲気を使うつもりです。

透析をはじめたことによつて、

右から小野さん、ひまわり会会長渡辺さん、青年部長久保さん



自分だけでなく、回りにも気を使うことが自然にできるようになりました。考えてみれば、仕事にも透析が役にたっている気もします。

患者会活動を積極的に

本日の会合では大変頑張つておられましたね。

小野 東海病院では、会長の渡辺さんをはじめ、幹部の方々が長年に亘つてご苦労を重ねて組織率がよくやく五〇％ぐらいになりました。そのなかでも、若い人が少ないので、お手伝いできることは、

出会った人との交流を深めて 患者会、東腎協活動に力を

なんでもしたいと思っています。

また、本日も院長先生はじめスタッフの方々にもお越し願えたように、病院との関係も良好にいつています。そこで、ますます組織率を上げるように頑張っていきたいと思えます。

また、旅行、学習等の行事でもより楽しく、より充実した内容になるよう患者会の全員の力で今後もやっていきたいと思えます。

そういつた交流を通じて、先輩方の貴重な話しを参考にし、これからの生活に生かしていきたいと思えます。

今年度は、青年部の行事にも積極的に参加、お手伝いもしていただき大変助かりました。

小野 青年部や若い患者さんとの交流は、非常に参考になります。とくに他県との交流では、運動のやり方や、悩みなどの共有ができて個

人の人生や団体としての運動の両面で勉強させていただきました。

実は、透析する前は、そのような、様々な人と接する機会はないので、非常に楽しみでもありました。そのようなことを通じて人生経験が広がったことは、ありがたいことだと思っています。

これからも、そのような機会には是非参加したいと思えます。また、他県の人との交流を通じて得た情報を参考に東京では活動の輪がさらに広がるように努力していきたいと思えます。

最後に、今後の抱負をお聞かせ願えませんか？

小野 まずは、健康に注意して元気で働けること。次に今まで出会った人との交流を深めて、ますます自分に研きをかける。そして、患者会活動、東腎協活動を積極的に行ないたいと思えます。

とにかく、仲間を増やすことが一番なので、それに向けて努力し

ていきたいと思えます。

〈インタビューを終えて〉

私の小野さんの印象は、何に對しても、すごく熱心に頑張っているらしいかただということですね。

インタビューのときは、たまに患者会の忘年会で、料理などを作って持ってくるなどなかなかの活躍で、まだ会員になってもいいのに動いてくれる人として皆からも大変期待されていました。

「東海病院ひまわり会」は羞害に会員を増やしてきたところで、組織率は約五〇％といったところだそうですね。今回の忘年会でも、院長先生を始めスタッフの方も多数参加され、病院との関係も良好のようですね。その中において小野さんは若い動き頭といったところで頑張っていました。

また、小野さんには透析導入の当初から「青年部」の活動にも大変熱心に関わっていただいて、非常に助かっています。何事にも真剣に全力投球で立ち向かう姿には、敬意を表したいと思えます。これからのますますのご活躍を期待したいと思えます。

（文・写真 久保）



「自分に研きをかけて活動したい」と語る小野さん

なかまの たより

会員の皆さんから原稿を募集しています。うれしかった事や悲しかった事、苦しかった事などの闘病記、患者会の催し、ひとり言やカット、写真などなんでも気楽に書いて事務局へ送って下さい

短歌

透析歴一年一〇ヵ月 代用膀胱歴四年

篠田 恵子

猫に慰められて

風（ふう）

街道の病院入口 ペット屋に

夢見し子猫 吾と目があふ

透析を受けし身なれば ためらえど

吾にしがみつき離れぬ子猫

何ものも心は自由に捉われず

わが願い込め風と名付けむ

十五年猫生きるとし吾もまた

透析しつつ風と生きたし

風よ風 心のままに生きよ風

病のわれと 共に生きよや

木枯しに病の子猫 腕に抱き

病院坂に息切れし吾

介護して気づけば風に癒されて

病忘れて意欲湧く春

透析終え 急ぎ帰れば 甘え鳴く

風いて生きたる 桜見頃か

下痢治り ヘルベスなりて結膜炎

せめてもなめよ わが手のミルク

ワクチンを二回済めば またの下痢

トイレの度に励ます夏日

ドクターの薬飲ませばカニのごと

泡吹く風に泣いて侘びては

涼風に一息つけど またも下痢

風 闘えば 吾も闘う

揺り椅子に風と座りて窓見れば

バラの向こうは果てしなき空

秋の陽に雲母と光る風の毛に

頬寄せ撫でてゴロゴロを聞く

詩

果てしなく

おきた れいこ

花はことばも告げず

自分の役わりの時季に
花を咲かせる

鳥たちは

友に呼びかけながら

メッセージを伝え
鳴いて飛ぶ

人は淋しさゆえに

掌を合わせ心澄むまで
祈る

星は人の魂のために
光り輝いているのか

果てしない「生命」のために

平成九年九月二三日 作詩

詩によせて

個人会員

荻田 麗子

前略 大変お世話になって
おります。秋も深まり
ゆくなかで私たちのため
にご活躍、心よりありが
たく感謝申し上げます。

先日も都の方針で身障
者手当の「カット」を読
みましたが、どうしたこ
とか、世情の荒廃を思う
とき、弱者に対する心ま
で萎れてきたのかと、早
く政治家も心新たに昔の
「日本人」魂に戻ってほ
しいと思います。

私事ながら心電図で計
らずも心臓に問題があり
まして、十二月に手術を
することになり（東大胸
部外科）ベッド待ちの心
境は不安定でございます
す。けれど、作詞の如き
心のうちでございますの
で心ゆくくださいませ。

どうぞ、お楽くなりま
すので、くれぐれもご一
同様お休おいとい遊ばし

てお送りをとお祈り申し上げま
す。 十一月 吉日

区腎友会の活性化を めざして

江東腎臓病を考える会

会長 塩原 正彬

会員の集まりも総会、講演会、
料理教室と目玉の時には参加者
いけれど、一般定例会には参加者
も三分の一になってしまふ。

今回、初めて、フジテレビ社屋
見学を行いましたところ、多少
の参加者も増し、楽しい一日にな
りました。また、恒例化した第三
回バス旅行も予定通りの参加者で
晴天の二日間、楽しい催しとなり
ました。

透析患者とは思えない元氣な
姿、話し声でバス車中にて、話
花が咲きました。難しい、固い話
より少々の負担があつても、この
ような方法が参加者が増えたと感
じられました。新たな出発とし
て江腎会会報にて、呼びかけを始
めてみました。

行きすまった感じのする透析病
床から会員を解放するにはこの方
法が一番と思われました。

ついに透析導入 知識を求めたい

個人会員

市川美佐子

いつもありがとうございます。
私がついに透析生活に入りまし
た。今は毎日が不安の日々です。
三ヶ月ちよつとこの入院後、週三
回、通院してまいります。これから
どうぞ、いろいろ、教えていただ
きますようにお願いします。私は
慢性腎炎の時に東腎協の個人会員
交流会に参加して、大変参考にな
りました。また、機会があれば、
あのような会を催してください。
透析に関する身近な医療知識をど
こで勉強していいかわからないで
困っています。



保谷腎友会旅を楽しむ会 磐梯朝日国立公園

・会津の旅の記録

東腎協幹事・宮地 敦
常任幹事・浅岡 正義

九月二七日(土)、一四時病院

前を出発し、東北道の二本松I・Cを経て、夜の急勾配の山道をバスに揺られて、予定時刻ごろホテルに到着。途中バスの中では、カラオケで浮かれていたが、病院の好意で、透析室スタッフによる透



保谷腎友会旅を楽しむ会鶴ヶ城前で

析治療のビデオが始まると一転して、静粛になった。
一泊した野地温泉ホテルは磐梯朝日国立公園内土湯町に属している野地温泉唯一のホテルである。山中にしては、堂々たる建物と見えた。露天風呂・湯を含める六浴場の設備がある。宴会で食事しながら地元芸人による昭和初期の歌と踊りのサービズがあり、患者有志のカラオケに興じ宴は閉じた。
翌、二八日(日)九時、ホテル五色沼の一つ毘沙門沼を見物し、鶴ヶ城、野口記念館に向かつて、バスは走った。初秋、紅葉の間に小野川湖、松原湖などを眺めて楽しい旅は続いた。鶴ヶ城会館で昼食を取り、城を見学、記念写真、バスは猪苗代磐梯高原I・Cから東北道、外環道を経て、予定どおり病院前に到着し解散となった。平成一〇年度も月々に千円、二千元と積み立てて、二時間くらいで旅行できる所を計画し、みんなで楽しみましたと思っている。

析治療のビデオが始まると一転して、静粛になった。

一泊した野地温泉ホテルは磐梯朝日国立公園内土湯町に属している野地温泉唯一のホテルである。山中にしては、堂々たる建物と見えた。露天風呂・湯を含める六浴場の設備がある。宴会で食事しながら地元芸人による昭和初期の歌と踊りのサービズがあり、患者有志のカラオケに興じ宴は閉じた。

翌、二八日(日)九時、ホテル五色沼の一つ毘沙門沼を見物し、鶴ヶ城、野口記念館に向かつて、バスは走った。初秋、紅葉の間に小野川湖、松原湖などを眺めて楽しい旅は続いた。鶴ヶ城会館で昼食を取り、城を見学、記念写真、バスは猪苗代磐梯高原I・Cから東北道、外環道を経て、予定どおり病院前に到着し解散となった。平成一〇年度も月々に千円、二千元と積み立てて、二時間くらいで旅行できる所を計画し、みんなで楽しみましたと思っている。

一日を楽しく過ごし た忘年会

聖橋クリニック腎友会

戸嶋 勝雄

二月七日、日曜日正午よりホテルガーデンパレスにおいて、聖橋クリニック腎友会の忘年会が開催されました。

会員、家族三八人(内、五人欠席)の参加をもって、和やかに会は始まりました。なお、当日は聖橋クリニック職員忘年会と重なりスタッフのご参加は得られませんが、下田院長先生より、懇篤なるメッセージをいただきました。

まず、中原会長による、下田先生のメッセージのご披露に始まり、引き続き会長あいさつがありました。その後、東腎協常任幹事の鈴木啓市氏から東腎協の現状などの報告と、透析生活についての講演をいただきました。

午後一時からパーティに移りました。なお、ホテルにおかれても、腎臓病患者の会に格別のご理解をいただきました。食材の吟味、塩分制限等々、特別のご配慮をいただき、参加者一同、心から感謝し



清湘会 聖橋クリニック腎友会

ております。
カラオケ、ビンゴゲームなどを楽しみ、記念撮影の後、午後三時に閉会しました。
会員各位のご協力により歳末の一日を楽しく過ごすことができました。これを機会に腎友会活動に一層の関心を持っていただければ幸いです。

東腎協が厚生大臣感謝状受賞

先号のNo.一二〇誌上でもお知らせしましたが、一九九七年一〇月一二日盛岡市の岩手教育会館で行なわれた「腎移植推進国民大会式典」において、厚生大臣小泉純一



表彰状を受ける糸賀会長（左）

郎名による、感謝状を受賞しました。受賞理由は「多年にわたり腎移植等の普及、啓発のために努力し、腎不全対策の推進についての功績顕著である」ということで、糸賀会長、北爪副会長が出席してきました。

東腎協会員一同の皆様は永年にわたる努力の賜物と、心から喜びたいと思います。東腎協設立二五周年にふさわしい慶事として、会員の皆様とともに今後の励みにいたしたいものです。

司会はおなじみの松村満美子さん、実行委員庁の開会宣言に続き、厚生大臣代理、岩手省保険医療局長小林秀資氏、岩手県知事、盛岡市長のあいさつのおと、感謝状贈呈があり、東腎協は長野県腎協などとともに三番目に授与されました。主催者代表の中に、全腎協・油井会長の姿も見られ、会場には東北ブロックの患者家族、看護学生が多数出席していました。

（副会長・北爪勇）

マル障を守ろう

「請願書」六万人

東京都議会へ提出

東腎協では、「心身障害者（児）医療費助成ならびに、障害者関係施策の継続・発展を求める」署名運動を平成九年一月に行ないました。

短期間で集中的にお願いしたにもかかわらず、今まで行なってきた署名運動としては、六万二千五百人と最高の署名数となりました。会員の皆さんの医療費に対する関心の高さと、行動力の結実としての成果を、糸賀会長以下役員五人で一月二七日に都議会議長あて提出しました。

紹介議員も都議会七会派のうち、五会派より合計一二人議員の署名をいただくことができました。会派として理解をいただき、議員の推薦を得た政党と、会派の統一行動は現時点では無理というところは、役員が手分けして個々の議員に依頼した結果です。

署名運動の歴史

東腎協単独の署名運動としては過去、昭和四九年一月（腎臓病患者の医療と生活の改善）と昭和六一年七月に（腎疾患総合対策の早期確立）を行って以来、三回目であり、今後も福祉関係施策に対する地方自治体の役割が増していくなか、私たちの東腎協への結束と行動がより大切になってきています。

マル障の見直し案

今回の問題点を簡単に復習しておきましょう。東京都は「財政健全化計画」のなかに、マル障医療費助成制度の見直しを取上げました。現在の「健康保険等において患者本人が支払うべき自己負担分を、東京都が補助する（所得制限あり）」を、「平成一〇年九月以降、住民税非課税の低所得者以外の全障害者から、老人保健法なみに、外来一回五〇〇円（四回まででは無料）、薬剤負担六種類以上一日分一〇〇円、入院時一日一、一〇〇円、食事療養費一日七六〇円などの自己負担を求める」としています。これが実施されれば

東腎協 活動のほど

は今まで無料で受けられた透析は、医療費と薬代で月額五、〇〇〇円程度の自己負担がでることになります。

東京都は患者団体への事前説明のため、さる一月二〇日には、三宅東京都福祉局障害福祉部長が東腎協事務局を来訪し、マル障制度の現状と見直しの方向性を示し、一二月二日には、東京都障害者団体協議会（東腎協も加盟）に對しても同様の働きかけがありました。医療保険制度の改正（平成九年九月から本人二割負担）等によりマル障制度にかかわる東京都の財政負担が、今後、大幅に伸びると見込まれていることが、見直しの理由です。

東京都のこれからの審議日程

この問題の当面の焦点は、平成一〇年度の東京都予算の編成、審議です。この原稿を書いている時点では、各局の予算要求段階ですが、一二月下旬には、財務局原案が決められ、各政党の「政党要望」が加わって、一月上旬の知事査定で、東京都の予算原案が決まります。この東京都の原案を、例年二月から三月に開かれる、通称「予

算部議会」と呼ばれる定例都議会が審議して、決定されます。

国の施策と東京都の制度

国の「財政構造改革」の一環としての医療保険制度の抜本改革案は、東京都の財政負担にも大きく影響しますし、また医療機関への診療報酬額は、医療の質に多くの問題を提起しています。

昨年、全腎協総会の記念講演での、能勢教授も、世界一だったアメリカの透析医療が十分な診療報酬が得られなくなったために（定額制、治療現場は荒廃し、生存率が急速に低下したと指摘されています。

全腎協の、今年の国会請願はこの診療報酬「定額制」阻止が一目目として取り上げられています。私たちの「誰でもが、いつでもどこでも」必要とする透析医療が安心して受けられる制度を確保してきた運動も、今大きな節目を迎えていると言えます。

今後の状況に機敏に対応

六万人の署名を集めた「請願書」のこれからの取り扱い、議長受理後、二月一〇日に本会議

で常任委員会（厚生委員会）に付託され、審議される予定です。

この文章が皆さんのお手元に届く一月下旬には、東京都の予算原案も決まり、議会での審議を待つ段階と思います。

また、この原稿作成中にも都知事宛の「要請ハガキ」運動も実施されます。この厳しい状況を乗り切るために一人一人が自分の問題として取り組んでいきましょう。（海外担当常任幹事・鈴木啓市）

透析患者の実態を

小出圭三先生が証言

明けましておめでとうございます。すでに皆様ご存じの川野裁判は一昨年、長野地裁判決を不服とし、東京高裁に控訴し、四回の公判が開かれました。長野北信観光タクシー側は遅刻、早退、病欠欠勤に関し、健康者同様な労働を求め、透析を理由として、解雇し、復職を認めないのです。

川野さんは解雇権の乱用であるとして立上り、現在公判中です。特に第四回目の公判では小出圭三先生が透析者の実態を証言し、就労可

能を切々と語り、会社側弁護士はつけ入る術はありませんでした。裁判官にも透析というものを理解させるに充分な小出先生の証言で見通しは明るいと実感しました。

「川野さんの復職をめざす会」は「一ノ清明（東腎協副会長）世話人代表を中心として、障害者の働く権利、人権擁護、事業主の障害者雇用義務を柱に復職を願い、日本で初めての裁判が勝利に向かうよう、ピラ配り、支援活動の強化、労働団体などに支援要請を広げています。

また、会社側や裁判所へ実情を訴えるハガキ運動、一ノ清代表が長野県庁の各部所に復職支援を要請しています。第二第三の川野さんを出さないためにも、今後、障害者の立場・主張確立のためにも取り組んできておられます。多くの皆様の支援、入会、ご協賛を念じております。なぜかと異論のあることも承知しております。しかし、川野さんの立ち上がった心情と、今後の障害者に対する雇用問題など幅広く視野に入れ、ご支援を願います。

いよいよ、第五回公判では、元同僚と「守る会」の事務局長の証

言、全腎協小林常務理事の意見陳述書提出が予定されており、私たちが世話人といいたしましても、勝利に向け、すべてを結集し、腹を据え、取り組む所存であります。川野裁判の一端のご報告と

し、ご支援を乞うものです。
(川野さんの復職をめざす会
世話人・森田廣明)

東腎協腎移植

推進キャンペーン

平日の昼休みに多くの入出

臓器移植法施行に伴い、今年度は意思表示カード配布に重点を置いたキャンペーン運動となった。また行政の主導により、平日の勤務者対象、雨天でも可能というテーマが設定され、従来の日曜日に会員を動員するという形ではなかった。患者だけでなく始めた昭和五二年、全国いつせいになった昭和五七年からでも一七回目、毎年の行事なので会員からの問い合わせもあった。

一九九七年一〇月一一(上) 一、二日(日)は小倉井公園でふる

さと祭の一環として、一七日(日)は新宿NSビルで、トークセッションと健康・体力トレーニングを開催し、昼休みに多くのサラリーマンが参加した。

江戸川腎友さつき会が腎移植キャンペーン

毎年恒例の江戸川区民祭が、一〇月一〇日江戸川区上篠崎の都立篠崎公園で開催され、五六万人の入出でにぎわった。

さつき会のキャンペーンも回を重ねて、六回目、また、今年も長年にわたり審議されていた臓器移植法案が成立して、一〇月一六日施行される。キャンペーンの内容も昨年までとは異なり腎登録者募集ではなく、臓器提供意思表示カードと厚生省のパンフレットを配るとのことである。午前八時三〇分、私たちがさつき会役員七名が会場に到着して、テントの設営、役割分担をすると同時に配布資料を手にして、人々の中に散っていった。

一千枚のチラシと意思表示カードも四〇分ほどで配ることができ

た。当日は祭日でも金曜日で、キャンペーンのために午後透析に変更していたので、昼食後、散会した。

(さつき会会長 原三代吉)

多摩ブロック旅行記

多摩の山々も少しずつ紅葉し出した一〇月二六日に「多摩ブロック日帰り欲ばりバス旅行」を行なった。今回は、バス一台で、約五〇人が参加し、河口湖、石和方面への旅行だった。

最初の目的地ハーブ園での香りにウツトリ、日ごろのストレスが解消するようだ。昼食後石和へ向かう山道では紅葉を眺めながら進んで行った。温泉は大きな野天の岩風呂で、たまには、ゆっくり一泊で骨休みに来るくらいゆとりがほしいと思った。勝沼のブドウ園ではワインのほうに興味があり、試飲で咽喉を満足させた。

バス旅行は他の施設の方々とともに交流でき、仲間の元気をみて安心し、また共同歩行で楽に行動できる。それ以上に旅行することによって一歩体調が前進したり、気分切り替えて前向きに日常を過

ごせるなど思いもよらない結果を得ることもある。今後あらゆる機会をとらえて参加したいし、また、新しい仲間参加を望みたい。

(多摩ブロック長 小川嗣雄)

南部ブロック交流会

暮れのあわただしい中、一二月二日に、近場の蒲田温泉で、湯ったり交流会を二三人の参加者で行なった。

カラオケの騒音が飛び交う中、自己紹介を兼ね、体調や思いを話合った。昼食には名物の温泉釜飯を食べながら、懇談した。透析の仕方など、施設によって、違うことなどを話し合ったりした。水分や食べ物の話が多いのは、透析患者の常で、生活管理の良い人、甘えていられる人、いろいろ居るからおもしろい。透析の長い人から、体験を話してもらい、検査データの見方を勉強して、理解できるようになった人もいた。

途中で風呂場に行く人もいて、のんびりできた交流会となった。

(南部ブロック長・山田秀行)

盛んに開かれた青年部の交流会

「全腎協青年交流会」

さる、八月三十、三十一日富山県立山町にて全腎協主催の交流会が開催され、東腎協からは二名が参加しました。

昨年に続き二回目のことですが、本年は二日目は観光だけで少し気軽な感じがありました。一日目は、全体会議とグループ討論と懇親パーティでした。グループ討論では、それぞれの班での様子はまったくわからず、とにかく話し合っただけで終わるといったところでした。しかし、活動家が集まっていることもあり、同じような悩みはあったようです。

懇親会では、関東ブロックの仲間が知り合いが多いこともあって和気あいあいであったと想います。ただ夕食で三時間以上は疲れがたまりました。

二日目の観光は、雲峰立山の室堂に行きすがすがしい気分になりました。各地方でも患者会活動に対する無理解があつて同じ悩みを

抱えていることが分かり、このような試みは続けていつて互いに情報交換しながら運動を続けて行かねばならないと感じました。

「全腎協関東ブロック青年交流会」

十一月一日、二日の両日は、長野県の湯田中温泉で「関東ブロック青年交流会」が開催され、東腎協青年部から五名参加しました。

初日は、グループ討論で「関東ブロック青年交流会」そのものの継続の可否を考えるもので、「交流会」の意義や成果、費用対効果等多岐に亘る論議が交わされ、継続する方向が大勢を占めました。

しかし、問題点は様々あつて各自その自覚をできたものと思いません。東腎協青年部としても、過去の経緯からすると運動の「核」のようなものでありますので、今後とも継続を前提に対処、改善に努力したいと考えます。

討論の後には、宴会でゲーム、ク

イズ、カラオケ（全てカタカナです）等で楽しみました。宴会の途中で、不当解雇の裁判中の川野さんのお話を伺う機会を得て青年の問題の一つである就職問題を考えさせられました。

二日目は、長野オリンピックのスピードスケートの会場の見学を行ないました。解散後も長野県腎協の方に大変お世話になりました。

「東腎協青年交流会」

十一月九日は、青年部交流会を開催しました。交流会の開催は本

年度の活動方針に基づくもので、昨年の関東ブロック青年交流会に引き続きたさんの青年部の方々の協力を得られて開催できたことが喜ばしいかぎりです。

麹町にあるビヤホール（麹町友酒館）を借りて、平川青年部員（阿佐ヶ谷すずき腎友会員）を中心にしたバンド演奏のなかで楽しく飲み食いするという少し今までは違った趣向の交流会でした。参加者は約五十名で、新しい方や、病院スタッフも参加してくれたり、旧友と再会したグループもあつたように、楽しいひとときを提供できたものと思えます。

途中で、二十年表彰もあり、一言づつ感想を述べてもらって、後進に対するアドバイスと激励になったと思います。また、ビンゴゲームを楽しみ、バンド演奏はわざわざ、この日のために作詞、作曲された歌を披露して閉会しました。形はどうあれ、「交流会」は今後も毎年開催していきたいと思っています。

（青年部長 久保正義）



かんだんクッキング

～1～

栄養士さんの作る手軽でおいしい透析食

新小岩クリニック

栄養士 大曲恵美子

鮭のみそマヨネーズ焼き

▼材料(二人前)

- ①生鮭・中切り身七〇グラム二切れ、A漬け汁(しょう油・小さじ一杯以後さじを省略、酒・小一杯、しょうが汁・少々)、油・小三杯
- ②マヨネーズ・大と二〇二杯



カット 山中知子

- 甘みそ・小一杯
- ③付けあわせ材料
じゃが芋・小一個、塩、こしょう・少々、レタス・一枚、プチトマト・二個、パセリ・少々
- ▼作り方
- ①生鮭をAの漬け汁に漬けておく。

- ②マヨネーズとみそを混ぜ合わせておく。
- ③じゃが芋は一口大の大きさに切ってから、串が刺さるくらいまで茹でる。水を捨てて、から炒りし、塩、こしょうして、粉吹き芋を作る。
- ④フライパンを熱して、油を引き、味を付けた鮭を七分ほど焼く。
- ⑤マヨネーズとみそを合わ



せたものを鮭の上に塗る。これ

白菜とりんごのサラダ

▼材料(二人前)

- ①白菜・中葉一枚、りんご・四個
- ②酢・大一杯、油・小二杯、すりおろしたりんご・少々
- 塩、こしょう・少々
- ▼作り方

- ①白菜は三センチ位に切り、沸騰したお湯の中で、さつと茹でる。冷ましてから、水気をしっかり搾っておく。
- ②酢、油、すりおろしたりんご、塩、こしょうを混ぜてドレッシングを作る。
- ③りんごは、五ミリ幅のイチヨウに切って、色が変わる前に、②のドレッシングに漬けておく。
- ④冷まして、水気を搾った白菜を加えて全体と和える。

を温めたグリルやオーブン(トースターでも良い)の中で、マヨネーズがこんがり色付くまで焼く。

- ⑥レタスは、食べやすい大きさにちぎって、流水にしばらく漬けておいてから、水気を切っておく。

- ⑦付け合わせに、レタス、プチトマト、粉吹き芋、パセリを飾る。

コメント

どちらも低塩分ですが、味のしつかりしたメニユーです。マヨネーズはしょう油の約七分の一の塩分で、リンはしょう油の約半分です。また、エネルギーは一グラム中約七キロカロリーと高く、エネルギーを必要とする腎不全の患者さんに向けている調味料です。サラダの方は、酢や果物の酸味を利用して塩分を減らし、さつぱりとした味付けです。どちらのメニユーも水分を加えず、逆に水分を減らす調理法です。りんごは果物の中で、最も、カリウムの低い食物です。今が旬の白菜と組み合わせました。

私の雑記帳

南紀から高野山へ

趣味はたくさんあるけれど、いつもこの「私の雑記帳」に何かものを書くかと思う時は、旅行のこ

とが第一にくる。旅行は、とにかく楽しいからいい。知らない土地でいろいろなことに出合う。人生と一緒になんだなあとと思う時もある。去年の十二月、南紀から高野山



新春に寄せて (カット・著者)

●夜中になると船は激しく揺れ、朝になっても船酔いでじっと寝ていた

に行った。有明埠頭一九時五〇分発さんふらわくろしお(フェリー)に乗ると、翌日の八時に那智勝浦宇久井港に着くはずだった。が、悪天候のため出航が二時間も遅れたのである。

二時間遅れだから午前一〇時には勝浦に着くと胸算用してフェリーに乗り込む。船の中にはお風呂もあるので、入った。夕食をとり、ベッドにもぐり込む。A寝台の一等船室だったので部屋の中はゆったりとしていた。

東京湾の中は波もおだやかなので揺れはなかったが、外洋に出た途端、揺れがひどくなった。夜中になると激しく揺れてベッド脇のデスクからメガネや小物が床に転がっていた。朝になっても揺れ

は納まらず、船内放送では「ただいま〇〇辺りを航行中です。だいたい四時間遅れです」とのこと。時計をみると朝の七時になっていた。起きてみると船酔いするの、じっと寝ていた。気持ちが悪いので朝食も食べなかった。お昼頃になってやっと波も少しおだやかになり、やれやれと胸をなでおろす。余りにも遅れたので昼食はサービスにも船内放送があり、カレーライスを食べた。そして、やっと那智勝浦宇久井港へ。六時間遅れの十四時になってしまっていた。下船する時に船員さんに聞いたところ、冬の悪天候で六時間も遅れることは殆どないという。貴重ないい経験をしたことになるのだ、と自分に言い訳してみた。おかげで後の予定は大幅に変更した。とりあえず熊野那智大社へ行くことにする。表参道は四七三段の石段があり、息をハアハアいながら登って行く。まず秀吉が再建した本堂のある青岸渡寺へ。西国三十三所第一番札所として有名ならしい。お参りした後、御朱印帳に記帳してもらおう。御朱印集めは年寄りの道楽だと、以前は馬鹿にしていた私だが、今ではすっか



風光明媚な岡紀・橋杭若

り趣味として定着してしまった。青岸渡寺の隣に熊野那智大社はある。何となく風格があるのを感じとった。下山して那智の滝を見る。高さ一三三mの断崖から落ちる水しぶきはまさに圧観そのものが、ゆっくり見ている暇がないので次に移動しなくてはならなかった。その日の宿は白浜。夕食も温泉も入れたのでよしとしておこう。

箱根神社へ初詣

明けて一九九八年。二日から三日には田舎の母親を連れて箱根に出かけた。新宿九時発の小田急口マンスカーに乗る。小田原で下車して箱根登山鉄道に乗り換える。超満員になった三向編成の電車は、箱根湯本の手前で多くの乗客を吐き出した。箱根大学駅伝の選手の手応援のためである。

登山電車は千分の八〇（千m走る間に八〇m登る）の勾配を登るため、途中何方所かスイッチバックして高度を上げていく。箱根湯本海拔一〇八m、終点の強羅は五五三m。そこからケーブルカーに十分余乗って終点早雲山へ。ロープウェイに乗り換える。大湧谷は

ロープウェイから噴煙たなびく底まで一三三mの高さがあり、下を見るとこわいほど。

桃源台に着いて遊覧船に乗って元箱根へ。箱根神社までは歩いて二〇分位。多くの人が今年の幸運を祈っていた。私は、家族の健康を祈った。何ととっても健康は第一の宝であるのだから。

健保の改善

健康といえは昨年九月から健康保険の改善がなされた。今まで健保本人は一割負担だったものが二割負担に。私は健常者に近く、毎月一回病院に行くだけだが、検査など行われる時は一万円札がないと不安になる。周りにいる人もみんな二割負担に怒っている。

加えていろいろな改悪案が新聞紙上をにぎわしている。この寒い冬の中で厚生省前に難病患者が抗議の座り込みをしている報道があった。怒涛のように改悪案は進んでいくので、一致団結して私たちの命を守っていかねければ、と思

一九九八年 冬

（「東腎協」編集委員）

小脇さんへの追悼

さる平成九年一月二二日に長
い間、編集委員として機関誌「東
腎協」作成に貢献されてきた小脇
正史さんがご逝去されました。

故小脇さんは読売新聞の記者と



小脇正史さん

して活躍されたご経歴を惜しみな
く、私たち編集委員のために教え
えくださいました。それも高所か
らではなく、常に温和な、やさし
い口調で提案として話されたいた
お姿が目に浮かびます。医療記事
においては現役記者の執筆を実現
されました。

故小脇さんは東腎協の役員とし
ても、昭和六二・六三年と常任幹
事を担当され、その後は国分寺南
口クリニック親光会の東腎協幹事
として、会の組織維持に尽力され
ました。故竹田会長が病院を変わ
られてからも、親光会の現会長星

表紙のことは 台東区・朝倉彫塑館

榊永 照也

日暮里駅から歩いて数分、彫
刻家・朝倉文夫の記念館があり
ます。今回、この表紙は撮り直
しというエピソードができました
。といいますのは、一回目は
裏庭とか屋上とか苦情のでない
ところで撮ったものだったので
すが、それだと日本庭園の湧水
が写っていないということで、

正月号にふさわしくないと、撮
り直しとなったわけです。通常
こういうような美術館なり、写
真館は撮影禁止なのですが、気
持ちよく許可がいただけで、撮
影をさせていただくことができました。当館のすばらしさは実
際に行って見ていただくとし
て、僕もこのように芸術的な家
を作ってみたいと思います。最
後に今年もいい年でありますよ
うに心よりお祝い申し上げます。

野浩二さんと協力され親光会と東
腎協のバイブ役を果たされまし
た。その功績は筆舌に尽くせるも
のでなく、今後の、会の維持に多
大なる影響を与えるものと思われ
ます。

「東腎協」の編集においても三
〇周年に向けて、豊富な知識を拝
借して、実現化するべき問題が山
積しておりましたのに、言葉もあ
りません。小脇さん、生きていて
くださればよかつたのに、しか
し、前日に好物の鰻をあがられ、
入院なさった期間も二週間足ら
ず、苦しまれずに、眠るがごとく
のご最後ということで、た

だご冥福を祈るばかりです。享年
六八歳であられました。

なお、一月二二日ご遺族小脇
奈賀子様より、多額のご芳志をい
ただき、お礼を申し上げます。常
に患者の医療・福祉の向上に意を
砕いておられたご遺志を生かし、
東腎協の活動に役立てさせていた
だきます。

東腎協編集委員長

木村 妙子

事務局から

お知らせ

マルチメディアの発達に
対応し、東腎協では会報の
表紙の住所掲示に、Eメー
ルアドレスを掲載しており
ます。二件ほどメールが会
員さんから寄せられていま
す。

この度、東腎協常任幹事
の下島正資さんのホームペ
ージ中に東腎協のコーナー
が開設されました。下島常
任幹事は今号で、リレーエ
ッセイを掲載しています。
コンピュータ関連の仕事
についている専門家ですの
で、東腎協のいろいろな資
料をそのコーナーで紹介し
ています。アドレス名は以
下のとおりです。「マー坊
のお部屋」

パソコンでコンタクトを
取れる方は質問や情報を寄
せてくださいとのことであ
す。

<http://www.asahi-net.or.jp/~wi9m-smjm/>

劇症肝炎事件、不起訴処分となる

平成六年(1994)九月、一〇月にかけて西新宿診療所で起きた劇症肝炎は業務上過失致死罪で警視庁に刑事告訴され、書類送検されていきました。なりゆきが注目されていましたが、その後平成九年一月一八日に不起訴処分になった旨の報告がありました。

ご寄付お礼

扶桑薬品工業様 (毎月一万円)
飯野靖彦先生 三万円

ご芳志お礼

故柳原美智子様(国立さくら会)
ご遺族柳原茂行様 三〇万円
故小脇正史様ご遺族小脇奈賀子様 一〇万円

(期間平成九年一〇月一日
平成一〇年一月六日)

この、厳しい情勢の中で寄せられたみなさまのありがたいお志を無にすることなく、活動に役立てさせていただきます。

お詫びと訂正

前号で故駒木勝子様を大和病院

と掲載しましたが、大田病院の誤りですので訂正してお詫び申し上げます。

〈編集後記〉

障害者医療費助成制度の見直しで、老人保健制度に準じた一部負担金制度を導入するとのこと、どの辺で線をひくのか。(北爪)
今年は千里行く寅年、思いっきり前進したいところだが、あいにく、明るい見通しのない年になりそうだ。福祉が前進し続けた時代と違い、これからは透析患者自ら勉強し、患者会、東腎協を通じ、行動する力をつけることが大切と思う。(清水)

世の中、もう少し公平、清廉にいかないものだろうか、あまりにも、矛盾が多すぎて、私たちの生きる道は閉ざされていってしまうように思える悲しい年明けとなったが、負けないで手を取り合い、「東腎協」に心を託して明るい未来をからとりましょう。(木村)

**宅配
透析食**

電子レンジで3~4分、
クック&チルドの手料理を
手軽に安心して
お楽しみいただけます。

毎週1セット3食~2セット6食分をクール宅急便でご自宅までお届けいたします。
お受け取り後は冷蔵庫に保管し、季節により3~5日以内にお召し上がりください。

3食セットメニュー例

- | | | |
|---|---|--|
| <p>A. 富貴寄せ煮
葱の酢味噌
さんかんの輪煮
ごはん</p> | <p>B. さわらの西京焼き
切干し大根と
薩摩揚げの炒め煮
ポテトグラタン
あんずの甘煮
ごはん</p> | <p>C. 和風ハンバーグ
茄子の素揚げ
グリーンアスパラ
かぼちゃの焼煮
和えもの
ごはん</p> |
|---|---|--|

お届け代金

- ★試食……………1セット3食分……………¥3,570
- ★1クール……………4セット12食分……………¥13,020
- ★2クール……………8セット24食分……………¥26,040

注) クール宅急便送料、消費税込
注) 岩手県以北、関西以西へのお届けは割増送料となります

お問い合わせ・お申し込みは…

Gerson

TEL.03-3726-9222 FAX.03-3726-9700
有)ゲルソン商会 〒145 東京都大田区石川町 1-20-2-102

大塚製薬

乾いた肌の、
しつこいかゆみに。

10%尿素
(ウレア)配合で
高い保質効果

+

3種類の
かゆみ止め



クリームタイプ

ウレパールプラスクリーム
メーカー希望小売価格80g 1,600円(消費税抜き)



均一にぬりやすい、ローションタイプ

●乾燥すると、カサついてかゆい時に。

●お風呂あがりや就寝前に、かゆみを感じるカサカサ皮膚に。

* かき傷や炎症があると、しみますのでご注意ください。

ウレパール[®] プラス ローション

効能・効果かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)成分と薬理作用 乾燥性皮膚の治療には、かゆみを早めに止めると同時に、カサカサした皮膚を正常にすることが重要です。①自然保湿因子の尿素と、ビタミンEが、かさつく肌をなめらかにし、潤いを与えます。②塩酸ジフェニドラミン、d-カンフル、リドカインの3種類の薬剤が、不快なかゆみをしずめます。メーカー希望小売価格100ml、2,000円(消費税抜き)※お求めは、薬局、薬店、デパートやスーパーの薬品部で。

この医薬品は、「使用上の注意」をよく読んで正しくお使いください。

ひっかく前に、かさつくお肌に、 フォーイッチローション

- さらっとベタつきません
- 使いやすいスプレー式



180ml 1,300円(税抜)

医薬部外品



ノブソープD

(仲線石鹸)

標準価格

90g 1,000円(税抜)



ノブリキッドソープD

300ml 1,800円(税抜)



ノブオリゴマリン

(全身用保湿ローション)

200ml 2,000円(税抜)

(医薬部外品)



ノブ薬用バスモイシュア

(薬用入浴剤)

3袋入り 700円(税抜)

15袋入り 3,000円(税抜)

(医薬部外品)

NOV

株式会社 ノブ

〒107 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館18F

☎ (03) 3403-1334 FAX (03) 3403-3994

お申込みはフリーダイヤルどうぞ

(東腎協とお申し出下さい)



0120-35-1134

◇受付時間 午前9:00~午後5:00(土・日・祝日を除く)

◇お買上げ金額 6,000円以上は送料無料

◇代金引換にて商品をお届けします。

あなたの東腎協加入があなた自身を守る



発行所 身体障害者団体定期刊行物協会 頒価 二百円
東京都世田谷区砦6-26-21



腎臓病患者本人とご家族を守る団体です

東京都腎臓病患者連絡協議会

〒171 東京都豊島区目白2-38-2 紫山会ビル
TEL.03-3985-7990 FAX03-3985-7998